

政治経済英語Ⅱ

科目ナンバリング ENG-110
選択必修 2単位

ミシュラン フランス

1. 授業の概要(ねらい)

英語は、世界中で、報道にとって主な言語であり、最新情報を入手するため大切です。英語圏の国に限らず、日本を含め多数の国で英字新聞が存在し、英語で各国の事情、経済や政治に関する考え方等を知ることができます。

この講義では、多くの地域の新聞を読み、様々な問題を取り上げます。英語圏の著名な新聞以外にも、アジア、ヨーロッパ等の英字新聞を読み、世界の政治経済の状態を考察していきます。毎週、一緒に文章を読みながら、日本語で解説していきますので、同時に英語での読解力を身に付けましょう。秋期の講義は、主としてアジア太平洋地域を取り上げますが、必要に応じて講義の流れを変更します。

2. 授業の到達目標

- ① 英字新聞の読解力を身に付ける。
- ② 政治経済の問題を幅広く考えられるようになる。
- ③ 世界情勢に関して視野を広げる。

3. 成績評価の方法および基準

平常点30%、中間テスト30%、レポート40%
欠席5回以上の場合、不合格になるので、ご注意ください。

4. 教科書・参考文献

教科書

特定のテキストは使用しない。

参考文献

特定のテキストは使用しない。

5. 準備学修の内容

毎週予め授業の前に指定の記事を読み、わからない用語を調べる。

6. その他履修上の注意事項

必ずテレビ、新聞、インターネット上のニュースを毎日読む。

7. 授業内容

- | | |
|--------|---|
| 【第1回】 | 講義の紹介、短い記事を読む
対面で行う予定 |
| 【第2回】 | 北東アジアの外交政策と経済(1)
対面で行う予定 |
| 【第3回】 | 北東アジアの外交政策と経済(2)
対面で行う予定 |
| 【第4回】 | 北東アジアの外交政策と経済(3)
対面で行う予定 |
| 【第5回】 | 太平洋地域の様子(1)
対面で行う予定 |
| 【第6回】 | 太平洋地域の様子(2)
対面で行う予定 |
| 【第7回】 | 太平洋地域の様子(3)
対面で行う予定 |
| 【第8回】 | まとめ、中間テスト
対面で行う予定 |
| 【第9回】 | 東南アジアの政治と経済(1)
対面で行う予定 |
| 【第10回】 | 東南アジアの政治と経済(2)
対面で行う予定 |
| 【第11回】 | 東南アジアの政治と経済(3)
対面で行う予定 |
| 【第12回】 | アフリカの様子(1)
対面で行う予定 |
| 【第13回】 | アフリカの様子(2)
対面で行う予定 |
| 【第14回】 | アフリカの様子(3)
遠隔(LMSに音声ファイルを含め教材を掲載)で行う予定 |
| 【第15回】 | まとめ、期末試験
対面で行う予定 |